

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49 60	車椅子を利用している入居者でも、グループホームの周りや近所を散歩したり、馴染みの店に出かける方もいらしたが、1/3程度の入居者しか行きたいところに出かけられていない。	意志の発信がむずかしい入居者も含め、ほぼ全員の行きたいところの希望を汲み取り、外出を支援する。	新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行したとはいえ、未だに感染者が多く、またインフルエンザも流行している現状だが、職員が入居者の意思を汲み取り、ほぼ全員の入居者に対し、希望のところに出かける。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。